

も器でない云ふものを 有権者の肅選裡に 候補側の醜い争ひ

衆議改選を控ひての肅選運動は全国的総動員を以て或は祈願祭或は宣誓式に一票報告の爲め有権者の眞剣さは更に各地それ／＼の備を續けてゐるが之れに逆比例するものは大部分政黨の競争に制せられ所謂公認候補決定の悶着で石城政友の如きも其の列にもれず醜い争ひに肅選運動の爲め大重となつてゐる眞面目な選挙民の前に皮肉な姿を見せつけてゐるが此の体たらくを遺憾至極である其有志は左記の如く語つてゐる

選ばれるものは選ばれるまで待つことではないのか吾々選挙者側の望みは眞に國民の代表たり得る人、立派な人物で立派な意見をもつ

本部の審議評定で 何れが公認になる

吉報を待つ古川派と鈴木派
今夕までには決定の模様

石城政友部會が去る二十七日の衆議改選候補選考會に於て鈴木前代議士の再選派と新人古川傳一(植田町長)氏の推薦派に二分し兩派共に上京本部

部會に何等の通電もなく錦を削つる兩派に吉報をまたれてゐるが何れとも本日の午後には決するであらうと

舊年未首の貨物 平驛上々の成績

昨年比べて遙かに多い
地方の景氣は悪くない

平驛に於ける陰曆の年末首に當る一月下旬の貨物の動きは左記の如く前年當月の同期に比して非常な増加を示してゐる舊正月も漸く六日を過ぎず昨今は多少の閑散を見せてはゐるが前年の舊年末首に相當した一月下旬から二月上旬にかけての其れよりも異常な活況で本月中旬収入は昨年同期の二百六十九萬四千四百八十圓八分九厘増の三千四百三十一萬九千七百七十七圓八分九厘に上り前年同期

十八ヶ校から 五百の少年求職

平職業紹介所が斡旋開始
本年は求人職圓滑か

平町の職業紹介所では學期末に近づき少年求職者の斡旋準備中であるが連絡する十八ヶ校の中九ヶ校からの求職既二に二百四十六名に上つてゐるの右の全校では少なくとも五百名に達するものと豫想され之れに對する求人は未だ積

常設講座
マニフェストは宣言書又は聲明書、コムニスト・マニフェストの時議はれたマルクスの共産黨宣言、マニフェストは労働階級の代表者は筋肉労働者でなければならぬとの主張

肅選の祈願祭
石城郡鹿島村では昨二十八日午前九時郷社鹿島神社々頭に選挙肅正委員その他を會して肅選の祈願祭を執行した

魔を拂ふカケラ
飯の種子を盗まれた被害者
青くなつて平署に訴へる

西白河郡信夫村生れ當時住所屋地内同河川堤防片側五十米不定無藤小野源七(四)は本月初め石城郡小名瀬町の某木賃宿に滞宿中適々同郡入道野村の上根字荒上平四カケラ打渡世の平子安吉と泊り合せて懸意になり無職であるからカケラ舞ひの相棒にして呉れないかと安吉と共に舊正月の同地方を廻つてゐたが郡内内郷村の二瀬木賃宿方に滞在してゐた去る二十七日午後七時頃安吉所有の商賣道具一切價二十三圓二十錢を掻拂つて行方を晦ましたので飯の種子を盗まれた被害者が青くなつて平署に届出で目下犯人の嚴探中

冷害対策の
災害復舊
河川と道路の工事

平土木監督所では今二十九日午前管内に於ける災害復舊工事好開川の上流澤渡村の根小

泥酔怪俄
年初廻りに
自轉車に乗つて
全治一週間の傷

石城郡飯野村の上高久字八海一二農大和田重成(四)は舊正月の年始廻りに出かけた昨二十八日午後五時半頃同郡玉川村の知人方に年始廻りをしての歸途泥酔しながら自轉車に乗じて湯本町字辰の口地内園道に差かゝつた際トラックと

劍齋室直與略歴
丙子新正九十歳の自作詩を
偶然の辭世として

序いで此の軸文を書き取つて、予以外の人々へも之が頌讀を希み、翁の人となりを一端を遺憾するに供せらるゝなれば、予の欣びは勿論、泉下の翁が喜びも亦同じでなからうか。即ち

而己更無疑、
自修之語
八十三叟 直與書(角印)
右の如く、予の現境並に處世觀を、無限に暗示し啓沃せられてをるに、予は滿腔の感激を以て、毎日翁の之が書に敬看措かざる所以である。嗟乎、さりながら、翁は今や亡く、抱徳隱名潛其身而以、當待一陽來復之時、若不逢時者、垂れて、梅も未だ咲き初めず、刺さへ近年になき北風が寒く

社告
安澤榮作
新社致候
新いわき新聞社

招れ遠ふ利那歌に裂傷を負ふれども五割位は片づくことであらうと

鐵道視察の
旅から
後藤平驛長
第二信
二十六日午後十一時頃新潟

今晩は東北の風、晴
明日は東北の風、晴(二時曇)
(小名瀬測候所)

母定子病氣の處療養不相叶一月
二十三日午前八時五十分永眠致し候間茲に生前の御厚誼を謝し御通知に代へ謹告仕候

追て葬儀は來る二月九日午前十一時自宅出棺
平町良善寺に於て佛式執行可致候
昭和十一年一月二十九日
平町六間門

嗣子
孫
親戚總代
中村村
中村三夫
鍋田景雄
小谷鍊太郎

而己更無疑、
自修之語
八十三叟 直與書(角印)
右の如く、予の現境並に處世觀を、無限に暗示し啓沃せられてをるに、予は滿腔の感激を以て、毎日翁の之が書に敬看措かざる所以である。嗟乎、さりながら、翁は今や亡く、抱徳隱名潛其身而以、當待一陽來復之時、若不逢時者、垂れて、梅も未だ咲き初めず、刺さへ近年になき北風が寒く

農業

昨年の凶作に 山形 (二)

斯う云ふ苦心がある
これは新しい仕事で従来山
間部は一切厚播きであつたが
農事試験場の指令をよく守り
發育の弱める問題を未然に解
決して次に腐敗病の防除へ突
貫して行つた。

これは低温地に蔓延する爲
め第一に保温設備の完成を
はかることになり取敢へず
風園(資園)と貯水地の
太陽保温を行ひ病害の發生
防除を普及したる後さらに
硫酸銅液と種粒の浸漬にボ
ルドー液の撒布を徹底的に
行つた。

斯くしてから稻熱病の防除
施設に乗り出し、種粒のホ
ルマリン消毒も行ひ本田のボ
ルドー液撒布について稻熱病
の被害を防ぐためわらの處理
を一切に行ひ病症の傳播を未
然に押へるため、
堆肥に積み込んだものにも
屋内の乾燥や運搬にもボルド
ー液を噴霧器でかけて防ぎ其
のため九千七百台の同器を購
入して一日約四千歩へ廻行
して殆んど不眠不休の有様で
あつた。

こゝに於て最も大切なこと
は早植への廻行と除草回数
増大と適宜な止め草奨励とで
あつた。
また灌漑水の保温を厳命し
た上かけ流しを厳禁する
方針で縣農務課及び農事試
験場を初め縣と郡市の農會
員が總動員を以て各地に於
て實地指導講習會を開き八
方に病害防除と更生農業
の確立へ進んで縣内に百十

九ヶ所も此の指導講習會を
開いて来た。



ガソリン
モビール油
日本株式会社
石油株式會社
支店 郡山市駅前通
電話長三二八
支店 茨城縣本縣前
電話長平海七三
油槽出張所
平町四丁目
郵便局前

油問屋 關内油店

電話長 16

債券 公債 兩替 金融

多田井質店

平町大工町 電話五九一

開院

五十嵐 婦人科醫院
醫學博士 五十嵐雄一
入院需應 平町新川町一七
電話三七〇番

便利で
經濟な
日下家政婦會の

● 派出婦を御利用

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしても安心です

會員(同志)の
御加入を御誘
ひ致します
暇に裁縫や
編物を御教
授致します
平町字田町十八番地(西村屋横町)
電話(呼)一八九番

日下家政婦會

會長 日下すい子

お醤油は

ヤマフル

醤油 味噌
たひら正宗
鯉節食料品



山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎
電話 一〇番
電話 二七番

御贈答用好適品豊富

實用向特選品を各種陳列

商品切手...一圓より調製

ツルヤ
平町四丁目

五ヶ月々賦

放送局認定
高級ラヂオ
引景品付大賣出し
一月十五日より二月十五日迄

ベリーニ七型四球マツダ真空管付

一台 三十圓 (初回 十圓)

二四型四球マツダ真空管付

一台 四二圓 (初回十五圓)

一等、五圓勸業債券 三等、電氣スタンド
二等、美術置時計 四等、自動車ランプ

1 晝夜引込線無料(但メーター需用家
は實費を載せます)
2 電燈會社の試験料無料
3 放送局聴取加入金一圓負擔

主催 常磐電機商工組合

研 町 石田電氣工業所 鎌田町 佐藤電氣商會
仲 町 松村電氣商會 新川町 木村電氣商會
土橋通り 瀧川電機商店 白銀町 藤浪電氣工業所
二丁目 日東商會 白銀町 東光商會
警察通り 古山ラヂオ店 田町駅前 富永ラヂオ店
七丁目 磐城工業商會 小名濱町 長山電氣商會

後援 東部電力株式會社平營業所

毎度御引立を蒙り御厚情深謝致し
ます、今回當店に於て貨物自動車
部を新設し金成自動車部を專屬と
して三十五年式新車を以て貨物一
般の運輸に従事致しましたから倍
舊の御用命と御利用の程を偏へに
御願上ます。

親切 貨物一般

迅速 小口 清宮運送店
安全 取扱 電話二六七番

第一 貨物自動車運輸 電話二六七番
自動車の御用は...電話二六七番
へ願ひます

金成自動車部

消食散

一名ハンザキ(試用三日分五十錢
七日分一圓五十錢
十日分一圓五十錢)

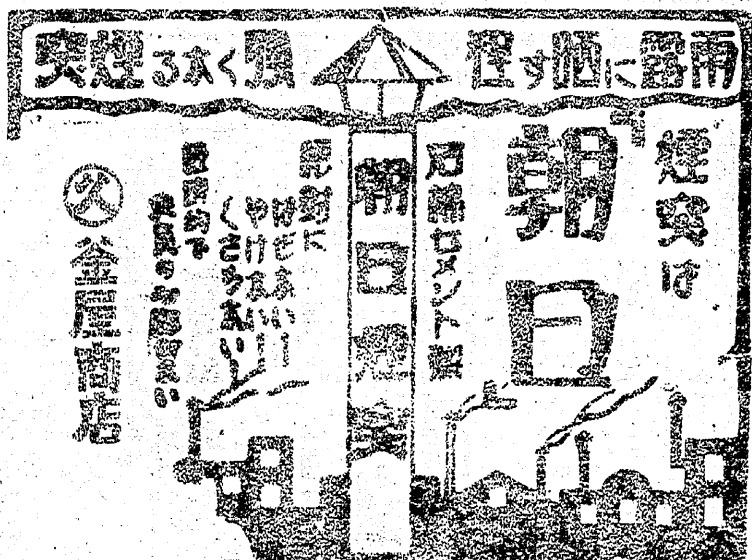
輕きは二、三日重きも一週間
の服薬にてメキメキよくなる

主治効能

● かん虫氣の爲怒り易く又は泣き出す子供● 胃腸
が弱く下痢する児童下を赤くし又はヨダレをたら
して氣むづかる子● ミルクや牛乳を飲んでゐる体
の弱い児● タイドクで鼻がつまり頭に吹出物が出
る子● シンが弱くて風を引き易い児● その他胃腸
病一切にホントによく効く家傳藥です

本舖相馬の阪
崎木精製藥所

取次所 小松履物店
平町三丁目 電話六七三番



朝日

新時
代の
要求
附屬事業に等外看護婦部を特
設いたし皆様の御用向へ身元
確實なる婦人を派出致します

平看護婦會

平町南町
電話三〇七
會長 清野キヨ
御手不足の御家庭輕
い御病人の付添妊婦
産婦の御家庭